

主催 日本地名研究所 遠野文化研究センター

共催 東北アイヌ語地名研究会 後援 遠野市・川崎市

第38回全国地名研究者 遠野大会

2019年6月15日(土)・16日(日)

会場 遠野市民センター 大ホール

岩手県遠野市新町1番10号

テーマ 陸奥の地 遠野からの発信

一日目 受付9時 開会9時30分

基調講演 オシラサマの風景

日本地名研究所

所長 関 和彦

記念講演 柳田国男と地名研究

遠野文化研究センター

所長 赤坂憲雄

報告 1 遠野の「昔こと今こ」

大橋 進、レナータ・ピアッツァ

2 遠野郷の峠

富川 岳

3 アイヌ語地名と和語地名の狭間で

太宰幸子

4 村人がいない謎の小平村

菊池秀男

5 『遠野物語』と東日本大震災～復興支援活動と文化財レスキュー 前川さおり

二日目 コース別 エクスカーション 集合場所・時間の詳細は会場で連絡 およそ8時30分ごろ

Aコース はじめての遠野 遠野市立博物館—河童淵・阿部屋敷・常堅寺—伝承園(見学・昼食)—山口集落散策(水車・山口孫左衛門屋敷跡・喜善の家・デンデラ野)—遠野駅解散(14:45)

Bコース 東日本大震災復興支援と『遠野物語』 遠野市後方支援資料館—山田町田の浜『遠野物語』99話の子孫の長根勝さんのお話—大槌町ショッピングセンター—マスト(各自で自由に昼食)—釜石駅解散(14:10)

Cコース 宮沢賢治と地名 遠野物語の館—みやもりホール—めがね橋—金塔亭(昼食)—羅須地人協会—宮沢賢治記念館—新花巻駅解散(15:30)

ダンノハナから遠野市街地を望む

申込先・問合せ 日本地名研究所 事務局

〒213-0001 川崎市高津区溝口1-6-10 川崎市生活文化会館4F

TEL 044-812-1106 FAX 044-812-1191

E-mail: chimeiken@chimei.people.co.jp

本大会参加の呼びかけ

遠野で開かれた前回の大会は9年前の第29回大会でした。『遠野物語』発刊百周年記念の年でもあり、柳田国男との百年後の因縁を確認しました。今回は、その後発足した遠野文化研究センターとの文字通りの共同開催となり、幅広い市民交流を目指して開かれます。

一日目は、遠野の内からの若い世代の発信に刺激を受けつつ、新たな地名研究の方向性が示されます。二日目のエクスカージョンでも、その土地に暮らす方々との触れ合いもコースに組み込み、魅力満載のコースになりました。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしています。

全国地名研究者遠野大会申込方法

- ①郵送による申込 下記の申込用紙に記入して、日本地名研究所へ送付
- ②FAXによる申込 下記の申込用紙に記入して 日本地名研究所へFAXする(044-812-1191)
- ③メールによる申込 日本地名研究所ホームページ 全国地名研究者大会フォームに記入して 送信
<http://chimei@people.co.jp>

日本地名研究所で受理した方に、大会参加証と振込用紙を送付しますので、確認後入金してください。

振込先 郵便局 日本地名研究所 口座番号 00260-2-19173

宿泊は同封した「遠野マップ」裏面を参考に各自で申込んでください。

第一次締め切り 2019年4月末

大会参加費 2,000円 大学生以下：無料

1日目昼食 1,000円(申込制)

交流懇親会 1日目 大会終了後 6時30分より 会場：あえりあ遠野 交流ホール 会費5,000円

エクスカージョン(6月16日・日) 先着順、定員になり次第締め切ります 各バスとも45名+スタッフ

Aコース はじめての遠野 バス代・見学料他・保険料・昼食 5,500円

Bコース 東日本大震災復興支援と『遠野物語』 バス代・見学料他・保険料 4,500円

Cコース 宮沢賢治と地名 バス代・見学料他・保険料・昼食 5,500円

第38回 全国地名研究者 遠野大会 参加申込書

ふりがな 氏名		男性 女性	年齢 (保険加入の為)	才
郵便番号 住所	〒	電話		
		FAX		
		メールアドレス		
1日目参加	する・しない	1日目昼食希望	する・しない	
交流懇親会	参加する・参加しない	エクスカージョン	A・B・C・参加しない	